

**製品名: ALDH1A1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21167**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:55kD;Observed MW:55kD

**抗原情報**

遺伝子名	ALDH1A1
別名	ALDH1A1;ALDC;ALDH1;PUMB1;Retinal dehydrogenase 1;RALDH 1;RaLDH1;ALDH-E1;ALHDII;Aldehyde dehydrogenase family 1 member A1;Aldehyde dehydrogenase, cytosolic
遺伝子 ID	216.0
SwissProt ID	P00352
免疫原	ヒト ALDH1A1 の合成ペプチド

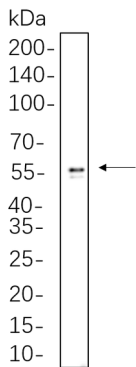
## 背景

細胞局在：細胞質、細胞質基質。細胞投射、軸索。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、アルデヒド脱水素酵素ファミリーに属する。アルデヒド脱水素酵素は、アルコール代謝の主要経路においてアルコール脱水素酵素に次ぐ酵素である。肝臓には、細胞質型とミトコンドリア型の2つの主要なアルデヒド脱水素酵素アイソザイムが存在し、これらは異なる遺伝子によってコードされており、電気泳動移動度、速度論的特性、および細胞内局在によって区別することができる。この遺伝子は細胞質型アイソザイムをコードしている。マウスを用いた研究では、この遺伝子はレチノール代謝における役割を通じて、高脂肪食に対する代謝反応の調節にも関与している可能性があることが示されている。[RefSeq 提供、2011年3月]

## 研究分野

-

## 画像データ



HepG2 細胞全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、膜を ALDH1A1 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。